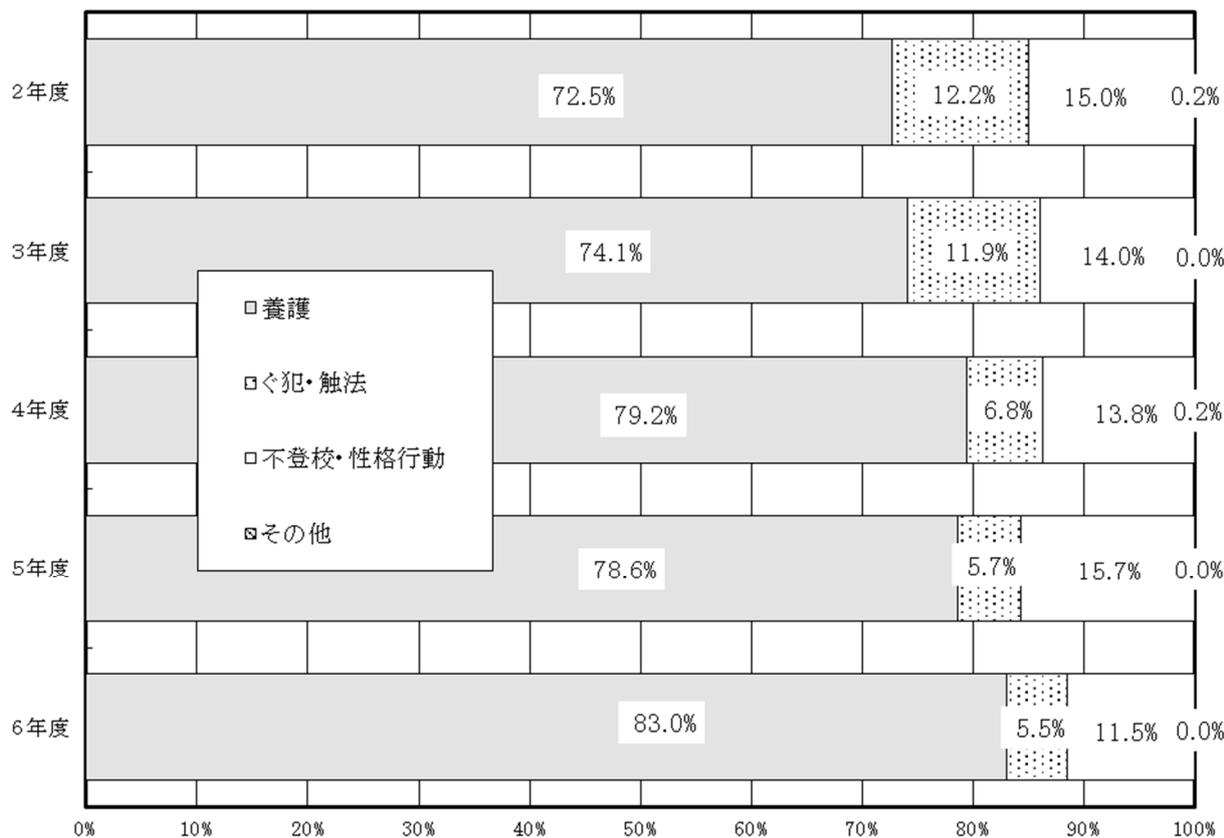


図1 相談種別一時保護割合の推移



※端数処理をしているため、内訳の合計が100%とならない場合がある。

(注) 数値は、各年度内に一時保護所を退所した児童が対象。

一時保護児童数（実人員）の相談種別推移では、養護事情による入所が最も多く、令和6年度で83.0%を占めている。次いで、不登校・性格行動事情は11.5%、ぐ犯・触法事情によるものが5.5%となっている。例年、養護事情による保護が首位を占めている。

(2) 年齢別入所状況

単位（人）

年齢区分	年齢																		合計
	1以下	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
延人員計					80					162								270	512
					(15.6%)					(31.6%)								(52.8%)	(100.0%)
延日数計				3,777						6,991								8,775	19,543
				(19.3%)						(35.8%)								(44.9%)	(100.0%)

※端数処理をしているため、内訳の合計が100%にならない場合がある。

(注) 数値は、各年度内に一時保護所を退所した児童が対象。

年齢別では、12歳以上の児童の保護が270人（52.8%）で最も多く、前年度同様、年齢層の高い児童の占める割合が高い。

IV 一時保護業務

5. 年齢別相談種別一時保護件数（受付） ※※※※※※※※※

種別及び性別		年齢(歳)																		合計	構成比(%)
		1以下	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18以上		
男	養護	2	5	6	14	12	10	7	8	13	21	13	13	20	16	26	9	9	1	205	78.8
	心身障がい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	ぐ犯行為等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	4	1.5
	触法行為等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	4	1.5
	性格行動	0	0	0	0	0	2	0	0	2	1	6	11	5	9	3	3	5	0	47	18.1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	小計	2	5	6	14	12	12	7	8	15	22	20	24	25	25	30	16	16	1	260	99.9
	構成比(%)	0.8	1.9	2.3	5.4	4.6	4.6	2.7	3.1	5.7	8.5	7.7	9.2	9.6	9.6	11.5	6.2	6.2	0.4	100.0	
女	養護	6	4	9	11	10	9	9	14	7	19	17	16	21	14	13	23	18	0	220	87.4
	心身障がい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	ぐ犯行為等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	6	5	2	19	7.5
	触法行為等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.4
	性格行動	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	2	1	1	1	1	2	0	12	4.8
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	小計	6	4	9	11	11	9	9	16	8	19	17	18	25	18	21	29	22	0	252	100.1
	構成比(%)	2.4	1.6	3.6	4.4	4.4	3.6	3.6	6.3	3.2	7.5	6.7	7.1	9.9	7.1	8.3	11.5	8.7	0.0	100.0	
合計	養護	8	9	15	25	22	19	16	22	20	40	30	29	41	30	39	32	27	1	425	83.0
	心身障がい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	ぐ犯行為等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	3	6	8	2	0	23	4.5
	触法行為等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	0	5	1.0
	性格行動	0	0	0	0	1	2	0	2	3	1	6	13	6	10	4	4	7	0	59	11.5
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	合計	8	9	15	25	23	21	16	24	23	41	37	42	50	43	51	45	38	1	512	100.0
	構成比(%)	1.6	1.8	2.9	4.9	4.5	4.1	3.1	4.7	4.5	8.0	7.2	8.2	9.8	8.4	10.0	8.8	7.4	0.2	100.0	

※端数処理をしているため、内訳の合計は100%にならない。

年齢別では、12歳以上の中高（卒）生の保護が270人で全体の二分の一以上を占めている。

一時保護の種別では、養護事情によるものが425人（83.0%）で最も多く、年代も幼児から学齢児まで幅広く分布している。ぐ犯・触法は23人（4.5%）で13歳から17歳に集中、性格行動は59人（11.5%）で年代は6歳から17歳まで幅広く分布している。